

I 令和元年度 研究課題一覧

森林総合研究所関西支所研究課題一覧表（令和元年度）

課題番号	課題名	課題担当者	研究期間	予算区分（*）
ア 森林の多面的機能の高度発揮に向けた森林管理技術の開発				
アア	森林生態系を活用した治山技術の高度化と防災・減災技術の開発			
アア a	山地災害発生リスクの予測と森林の防災機能の変動評価			
アア a1	森林の災害防止機能高度利用技術の開発	多田泰之	28～2	交付金
アア aPF11	山地災害リスクを低減する技術の開発	岡本 透 多田泰之	28～2	政府等受託
アア aPS4	樹木根系の分布特性の多様性を考慮した防災林配置技術の開発	多田泰之	30～4	交付金プロ
アア b	森林の水源涵（かん）養機能を高度に発揮させる技術の開発			
アア b1	多様な管理手法下にある森林の水保全機能評価技術の開発	細田育広 岡本 透	28～2	交付金
アア bPF16	熱帯雨林生態系における水循環機構と植生のレジリエンスの相互作用の解明	高梨 聡	30～3	科研費
アア bPF18	気候変動への適応に向けた森林の水循環機能の高度発揮のための観測網・予測手法の構築	細田育広 岡本 透 高梨 聡	元～4	政府等受託
アア d	森林における放射性物質の動態把握と予測モデルの開発			
アア d1	森林における放射性セシウム動態の解明	吉村真由美	28～2	交付金
アア dPF1	森林内における放射性物質実態把握調査事業	吉村真由美	24～元	政府等受託
アア dPF11	放射能汚染による渓流水生昆虫への生理的影響及びそれに伴う群集変化の解明	吉村真由美	29～元	科研費
アイ	気候変動の影響評価技術の高度化と適応・緩和技術の開発			
アイ a	長期観測による森林・林業への気候変動影響評価技術の高度化			
アイ a1	森林における物質・エネルギーの蓄積・輸送パラメタリゼーションの高度化と精緻化	岡本 透 溝口岳男 高梨 聡	28～2	交付金
アイ a2	様々な気候帯に成立する森林生態系研究情報の統合	多田泰之	28～2	交付金
アイ aPF3	森林土壌の炭素蓄積量報告のための情報整備	岡本 透	15～2	政府等受託
アイ aPF15	¹³ C ラベリングとイオン顕微鏡を組み合わせた森林樹木への炭素固定プロセスの解明	高梨 聡	27～元	科研費
アイ aPF24	人工林に係る気候変動の影響評価	齊藤 哲 田中邦宏	28～2	政府等受託
アイ aPF27	パレオフォレストリーに基づく日本海地域のスギの成立および変遷要因の解明	岡本 透	29～元	科研費
アイ aPF42	樹木内部の水・炭素輸送と樹木成長の季節・環境応答特性の解明	高梨 聡	元～3	科研費
アイ aPF44	竹林は地球温暖化を緩和しうるのか？：モウソウチク林の炭素固定量の算定と将来予測	高梨 聡	元～3	科研費
アイ aPF45	「経験的なパラメーター」に依存しない新しいフラックス測定法の開発	高梨 聡	元～3	科研費
アイ b	生態系機能を活用した気候変動適応及び緩和技術の開発			
アイ bPF3	緩和策と適用策に資する森林生態系機能とサービスの評価	中尾勝洋	27～元	政府等外受託
アイ bPF28	土地利用変化による土壌炭素の変動量評価と国家インベントリへの適用に関する研究	岡本 透	元～3	政府等外受託
アウ	生物多様性の保全等に配慮した森林管理技術の開発			
アウ a	生物多様性保全等の森林の多面的機能の評価および管理技術の開発			

課題番号	課題名	課題担当者	研究期間	予算区分(*)
アウ a1	生態系サービスの定量的評価技術の開発	吉村真由美 中尾勝洋 小笠真由美 関 伸一 神崎菜摘 衣浦晴生	28～2	交付金
アウ aPF52	世界自然遺産のための沖縄・奄美における森林生態系管理手法の開発 (絶滅が危惧される中琉球固有種の保全対策の提案と順応的管理に関する研究)	関 伸一	30～2	政府等外受託
アウ aPF65	腸内細菌に由来する匂いは昆虫の社会を司るか? -アリを題材に-	濱口京子 神崎菜摘	元～3	科研費
アウ aPS2	溪流に注ぎ込む光の量から溪畔林を評価する-光量・藻類量・水生昆虫量の関係解明-	吉村真由美	元～2	交付金プロ
アウ b	環境低負荷型の総合防除技術の高度化			
アウ b1	環境に配慮した樹木病害制御技術の高度化	市原 優 神崎菜摘	28～2	交付金
アウ b2	森林・林業害虫管理技術の高度化	衣浦晴生 濱口京子	28～2	交付金
アウ b3	野生動物管理技術の高度化	八代田千鶴	28～2	交付金
アウ bPF37	野生鳥獣拡大に係る気候変動等の影響評価	八代田千鶴	28～2	政府等受託
アウ bPF47	アウトブレイク前における森林昆虫とその随伴微生物のリスク評価: 先見的病害虫対策のために	神崎菜摘	29～元	科研費
アウ bPF52	日本における樹木疫病菌被害の発生リスク評価	市原 優	30～2	科研費
アウ bPF56	鳥獣害の軽減と農山村の活性維持を目的とする野生動物管理学と農村計画学との連携研究	八代田千鶴	30～3	科研費
アウ bPF57	「天然の実験室」を活用した外来リスク根絶と生態系回復に関する研究	関 伸一	30～3	科研費
アウ bPF58	スマート捕獲・スマートジビエ技術の確立	八代田千鶴	30～2	政府等外受託
アウ bPF60	サクラ・モモ・ウメ等バラ科樹木を被害する外来種クビアカツヤカミキリの防除法の開発	衣浦晴生	30～3	政府等外受託
アウ bPF63	ヒバ漏脂病に対する個体と林分の抵抗性機構の解明	市原 優	元～3	科研費
アウ bPF65	増えるシカと減るカモシカは何が違うのか? 最適採餌理論からの検証	八代田千鶴	元～3	科研費
アウ bPF70	AI や Iot による、人材育成も可能なスマート獣害対策の技術開発と、 多様なモデル地区による地域への適合性実証研究	八代田千鶴	元～3	政府等外受託
アウ bPF71	線虫をもって線虫を制する-捕食性線虫を用いた新規マツ枯れ制御技術の開発	神崎菜摘	元～3	科研費
アウ bPS9	関東地方のナラ枯れに対応した防除技術の開発	衣浦晴生	元～2	交付金
イ 国産材の安定供給に向けた持続的林業システムの開発				
イア	持続的かつ効率的な森林施業及び林業生産技術の開発			
イア a	地域特性と多様な生産目標に対応した森林施業技術の開発			
イア a1	多様な森林の育成と修復・回復技術の開発	齊藤 哲 山下直子 高橋和規 中尾勝洋 溝口岳男	28～2	交付金
イア a2	地域特性に応じた天然林の更新管理技術の開発	齊藤 哲 山下直子 高橋和規	28～2	交付金

課題番号	課題名	課題担当者	研究期間	予算区分 (*)
イア aPF31	成長に優れた苗木を活用した施業モデルの開発	山下直子 中尾勝洋 小笠真由美	30～4	政府等受託
イア aPS10	ヒノキの雄花を UAV 空撮画像から自動判別する技術の開発	中尾勝洋	30～元	交付金プロ
イア b	効率的な森林管理技術及び先導的な林業生産システムの開発			
イア b2	森林情報の計測評価技術と森林空間の持続的利用手法の高度化	家原敏郎 齋藤和彦 田中邦宏 田中真哉	28～2	交付金
イア bPS6	積極的長伐期林業を目指した大径材利用技術の開発	中尾勝洋	30～2	交付金プロ
イイ	多様な森林資源の活用に対応した木材供給システムの開発			
イイ a	持続的林業経営と合理的、効率的流通・加工体制の構築に向けた社会的・政策的対策の提示			
イイ aPS3	資源と需要のマッチングによる北海道人工林資源の保続・有効利用方策の提案	田中真哉	29～元	交付金プロ
ウ 木材及び木質資源の利用技術の開発				
ウア	資源状況及びニーズに対応した木材の利用技術の開発及び高度化			
ウア b	新規木質材料利用技術、構造利用技術及び耐久性付与技術の開発			
ウア bPF24	生物の嗅覚を利用した木材害虫シロアリの新規センシング手法の探求	大平辰朗	元～3	科研費
ウイ	未利用木質資源の有効物質への変換及び利用技術の開発			
ウイ c	機能性抽出成分の抽出・利用技術の開発			
ウイ cl	生活環境改善に役立つ抽出成分の解明と利用技術の開発	大平辰朗	30～2	交付金
ウイ cPS2	木材等の「食に関わる素材」としての新規利用法の開発	大平辰朗	30～2	交付金プロ
エ 森林生物の利用技術の高度化と林木育種による多様な品種開発及び育種基盤技術の強化				
エア	生物機能の解明による森林資源の新たな有効活用技術の高度化			
エア b	きのこ及び微生物が有する生物機能の解明と新たな有効活用			
エア b1	きのこ及び微生物が有する生物機能の解明と新たな有効活用	市原 優	28～2	交付金
エア bPF1	高級菌根性きのこ栽培技術の開発	市原 優	27～元	政府等受託
エア bPF11	鉱山跡地の自生植物と土着微生物を利用した新しい緑化技術の構築	市原 優	元～5	科研費
基盤事業				
キ 102	森林気象モニタリング	高梨 聡	28～2	基盤
キ 104	収穫試験地における森林成長データの収集	齋藤和彦 田中邦宏 田中真哉	28～2	基盤
キ 105	森林水文モニタリング	細田育広	28～2	基盤
キ 108	森林における降雨・渓流水質モニタリング	岡本 透	28～2	基盤
キ 109	気候変動下における広葉樹林、温帯性針葉樹林および森林被害跡地の生態情報の収集と公開	齊藤 哲 山下直子	28～2	基盤

(*) 予算区分の正式名称

交付金 …………… 森林総合研究所運営費交付金一般研究費

交付金プロ …………… 森林総合研究所運営費交付金特別研究費（交付金プロジェクト）

基盤 …………… 森林総合研究所運営費交付金（基盤事業）

政府等受託 …………… 政府等受託事業費（農林水産省・文部科学省・環境省・地方公共団体）

政府等外受託 …………… 政府等外受託事業費（独立行政法人・大学・地方独立行政法人・財団法人等）

科研費 …………… 科学研究費補助金（新学術領域研究／基盤研究 A・B・C・S／挑戦的萌芽／若手研究 A・B）

